

安全で安心して暮らすことができる社会の実現

“安全・安心”な暮らしの実現

主な
取り組み

新規 農村災害対策 1億1,936万円

近年、農業用施設などに起因する災害が発生しているため、農村の安心・安全な暮らしを保持し、地域防災の向上を図ることを目的に、水路改修（1か所）、落石防護柵（1か所）、防火水槽（2基）などを整備します。（期間：平成22～24年度）

拡充 網野地域内水処理対策 1億10万円

網野町浅茂川地区の内水処理対策に、国の浸水対策下水道事業を活用し、ポンプ場を整備します。

新規 災害時要援護者の支援 449万円

災害発生など避難が必要なとき、避難行動要支援者（災害時要援護者）の名簿、個人台帳および地図表示が可能なシステムを構築するとともに、福祉避難所へ車いす（各1台）を設置し、避難者の行動支援を行います。

新規 避難所標識の設置 228万円

避難所指定している学校、保育所、地区公民館などに「避難所標識」を設置することで、避難所指定施設であることを明確にし、施設利用者や避難対象地域の市民のかたなどへさらなる周知を行い、災害対策意識の啓蒙を図ります。

新規 スクールガード・リーダーの配置 266万円

京都府で実施していた「地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業」が移管されたため、市が主体となりスクールガード・リーダー（5人が市内小学校の巡回・指導）を配置します。

総合検診事業 1億1,195万円

高齢者の医療の確保に関する法律による特定検診、介護保険制度による生活機能評価の検診、がん検診などを一度に受診できる「総合検診」を実施します。
※一定年齢の女性のかたへは、女性特有のがん検診無料クーポンを配付します。



総合検診の受け付けの様子

新規 在宅での健康管理を推進 377万円

市の総合検診を受診されたかたのうち、要指導および要医療のかたを対象に専用の端末機を貸与し、血圧などの測定データを市役所へ送信するなど、在宅での健康管理システムの運用を開始します。

拡充 健康づくり推進員の活動支援 184万円

平成21年度末に委嘱した「健康づくり推進委員」（概ね100世帯に1人、全市で約300人）のかたに、地域での健康づくりにおけるリーダー的な役割を担っていただき、検診受診の呼びかけや運動企画などの地域内活動を推進します。

新規 新火葬場の火葬炉選定 180万円

新火葬場建設に向け、火葬炉設備の仕様書および技術評価報告書を作成し、火葬炉設備を決定します。

生活を支える公共交通を守り育てる社会の実現

KTR等公共交通利用促進・活性化支援

主な
取り組み

新規 KTR利用促進・活性化支援 402万円

KTR 宮津線転換開業20周年を契機に、KTRの魅力を再発信してさらなる利用促進を図るため、市内の駅での切符購入者を対象としたスタンプラリーや「KTRで行く京丹後の旅キャンペーン」（仮称）などを実施します。



KTRの利用を促進します

新規 峰山駅東口ホームの改良など 2,333万円

峰山駅東口ホームの改良と進入路を整備するとともに、駐輪場を新設することで、KTRの利用促進と、利用されるかたの利便性の向上を図ります。



改良が予定されている峰山駅東口ホーム

上限200円バス実証運行 1億976万円

丹海バスと市が一体となって市民の生活交通を確保するため、引き続き「上限200円バス」の実証運行を実施します。（丹海バス路線および市直営バス路線（市営弥栄延利線、市営久美浜路線））



上限200円バス

コウノトリ但馬空港 利用者への航空運賃助成 80万円

コウノトリ但馬空港の利用率を向上させることにより、東京国際空港（羽田）との直行便の就航を実現するため、両空港間（大阪国際空港（伊丹）経由）の航空便を利用される市民のかたなどに対し、航空運賃の一部を助成します。



東京国際空港への直行便の運航が望まれるコウノトリ但馬空港